

議会トピックス

- ▼平成19年度一般会計・特別会計・企業会計の決算認定13件について審査を行う。
- ▼市議会議員報酬に関する条例議案及び委員会に関わる条例等について審査を行う。
- ▼市民等から提出された4件の請願・陳情について審査を行う。

9月定例会

9月1日
～
9月25日

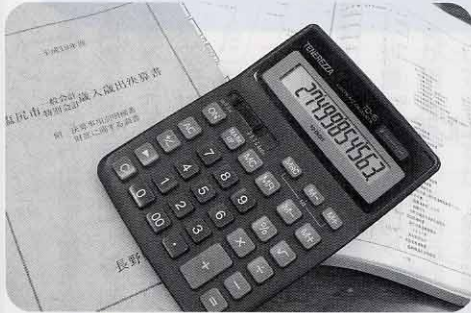
9月定例会概要

9月定例会では市長から提出された44件の議案と、4件の市民等からの請願・陳情及び6件の議員提出議案について審査を行いました。

市長提出議案は、平成19年度決算関係議案13件のほか、塩尻市議会議員の議員報酬等に関する条例等について審査を行い、全て原案の通り認定または可決しました。

また議員提出議案については、塩尻市議会の会議に関する条例と規則及び政府等へ提出する意見書について、審査しました。

(決算議案関係の資料と各議案の議決結果は、10ページ、11ページに掲載)



9月定例会は「決算議会」とも言われ、毎年前年度の決算審査を行っている



今まで許可が必要だった委員会の傍聴が原則自由にできるようになった

主な議案(概要)

塩尻市議会の議員の議員報酬等に関する条例

「地方自治法」の一部が改正されたことに伴い、これまでに「塩尻市特別職の職員等の給与に関する条例」に含まれていた議員報酬の支給方法に関する規定を分離し、新たな条例を制定するもの。

人権擁護委員の候補者の推薦について

人権擁護委員10人のうち、3人が任期満了となることに伴い、候補者として1人を再任し、2人を新任として推薦することについて、「人権擁護委員法」の規定により議会の意見を求めるもの。

主な請願

憲法で保障された国民の生存権を守り、後期高齢者医療制度の中止・撤回を求める請願

4月1日から施行され、全国で混乱を招いている「後期高齢者医療制度」について、中止・撤回を求める意見書を塩尻市議会として政府及び関係行政庁へ提出することを求めるもの。

少人数学級の早期実現、教職員定数増を求める意見書提出に関する請願

どの子にも、それぞれの個性を育む、ゆきとどいた教育のために、少人数学級の早期実現や、教職員の定数増を求める意見書を、塩尻市議会として政府及び関係行政庁へ提出することを求めるもの。

委員会条例改正により傍聴は自由に

今まで委員会を傍聴するには、許可が必要でしたが、議会改革の一環として、議会を身近に関心を持っていただくよう原則自由に傍聴ができるようになりました。

市街地活性化 特別委員会の焦点

えんぱーく(市民交流センター)建設工事、再入札

19年度決算認定では、中心市街地活性化事業費として、再開発組合への補助金3億5千万円余の内容、みちづくりモデル事業、まちづくり会社について質問があり、国のまちづくり交付金72%、県費が10%、残りを市が負担するとの答弁でした。

市役所南からえんぱーくの道路拡幅等は行わず、インターロッキング等の整備を行い、空き店舗対策として、えんぱーく開館にあわせ、古民家再生や飲食店、古美術店等が開店予定です。

えんぱーく建築主体工事入札が中止後、再開発組合から報告があり、一部入札参加条件を緩和し、一般競争入札、特定JV、分離発注方式で11月10日入札とすることになりました。建設資材、燃料の高騰により、積算価格の上昇が見込まれますが、国の補助制度があるため市の負担は増えないとの答弁がありました。